



令和 2 年 12 月 1 日

## 第 29 回釧路開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

令和 2 年 9 月 3 日(木)に開催された第 29 回釧路開発建設部総合評価審査委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせいたします。

【問合せ先】北海道開発局 釧路開発建設部

技術管理課 課長 鈴木 淳 電話 0154-24-7147

技術管理課 課長補佐 出崎 幸嗣 電話 0154-24-7174

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



## 第 29 回 釧路開発建設部総合評価審査委員会審議概要

開催日・場所	令和 2 年 9 月 3 (木) 釧路地方合同庁舎 5 階 共用会議室	
委員	委員長 草薙 敏夫 (釧路工業高等専門学校 教授) 岸 徳光 (室蘭工業大学大学院 特任教授) 宮森 保紀 (北見工業大学 工学部 社会環境系 准教授) 宗岡 寿美 (帯広畜産大学 農業環境工学分野長 教授) 山本 泰司 (北海道科学大学 工学部 都市環境学科 学科長 教授)	
議 事	1 報 告 (1) 「釧路開発建設部 総合評価落札方式 実施状況」(R1. 10. 1~R2. 4. 30)について 2 審 議 (1) 工事における総合評価落札方式の実施結果について ①北海道横断自動車道 釧路市 鶴野橋 A 2 橋台外一連工事「一般競争入札・施工能力評価型 I 型」 ②羅臼漁港中央埠頭建設その他工事「一般競争入札・施工能力評価型 I 型」 ③根室地区 根室 1 0 号支線支線配水管末端施設別当賀工区外一連工事「一般競争入札・施工能力評価型 I 型」 (2) 業務における総合評価落札方式の実施結果について ①一般国道 4 4 号 厚岸町 尾幌糸魚沢道路環境調査業務「簡易公募型入札・総合評価型 (標準型)」	
<b>委員からの意見・質問、それに対する回答等</b>		
<b>意 見・質 問</b>	<b>回 答</b>	
【1 報 告】 (1) 総合評価落札方式の実施状況について ・工事・業務とも事業量が道路部門の占める割合が多い。今後とも、この傾向が続くのか。  【2 審 議】 (1) 工事における総合評価落札方式の実施結果について (抽出された 3 件の工事について概要説明及び審議を行った)  ①北海道横断自動車道釧路市鶴野橋 A 2 橋台外一連工事 (一般競争入札・施工能力評価型 I 型) ・評価項目で地域貢献度があるが、どのような主旨で評価するのか。 ・一般競争入札参加資格審査一覧表について施工計画と施工体制の配点が大きい施工体制についての評価資料が付いていないがどのように評価するのか。 ・留意事項の設定は工事毎にきめるのか。  ②羅臼漁港中央埠頭建設その他工事 (一般競争入札・施工能力評価型 I 型) ・落札者の施工計画の留意事項で評価されていない項目があるが、施工にあたりその項目が満足したものになるのか。	・現在施工している阿寒 I C ~ 釧路西 I C 間の工事がしばらく続くので、この傾向は続きます。  (以下、応札者の提案又はその評価に係わる内容は技術提案に関する機密保持の観点から記載しない)  ・地域でのボランティア活動、教育活動、災害時の復旧等に協力した社会的活動を評価しています。 ・施工体制の評価について参加者は通常、技術者・機材を配置することができるので、実効性及び確実性とも満点評価となります。低入札があった場合ヒアリングを行い減点する場合があります。 ・工事毎に決めています。  ・当該留意事項で加点点評価される工夫点等が記載されていないということであり、施工上で問題となるものではありません。	

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問

回答

- ③根室地区 根室10号支線支線配水管末端  
施設別当賀工区外一連  
(一般競争入札・施工能力評価型I型)
- ・末端施設工事は何件もあるが、工事毎に施工計画の留意事項は変えているのか。
  - ・この工事は配水調整槽がPCパネルによる施工だが根室地区でRC構造・現場打ちコンクリートの施設はあるのか。
  - ・落札者の評価は1位で入札価格が5位だが、このような例は外にもあるのか。また、落札率はいくらか。
  - ・技術力の高い会社が落札したということか。

- (2) 業務における総合評価落札方式の実施結果について  
(抽出された1件の業務について概要説明及び審議を行った)

- ①一般国道44号 厚岸町 尾幌糸魚沢道路環境調査業務  
(簡易公募型入札・総合評価型(標準型))
- ・予定管理技術者の資格で技術士の資格を建部部門又は環境部門に限定しているが農業部門にも環境調査はある。なぜ資格の対象にならないのか。
  - ・この業務の調査結果は工事にどのような影響が出るのか。

【上記、工事・業務について適切な評価と認める。】

- ・現場条件により工事毎に変えています。
- ・現場条件により地下水位が高い場合はRC構造の施設になる場合もあります。
- ・入札価格が高く、評価が1位の逆転現象はあります。この工事の落札率は99.6%です。
- ・そのように推察されます。

(以下、応札者の提案又はその評価に係わる内容は技術提案に関する機密保持の観点から記載しない)

- ・環境調査の外に工事完成に向けた保全対策等道路に特化した内容であるため建設部門に限定しています。
- ・調査結果はまだ出ていないが希少動物が確認された場合、年間を通して工事ができない可能性があり、また、希少植物が確認された場合、移植等の作業が出てきます。

以上